

～ ふるさとを愛し 自ら学び 未来を切り拓く建屋っ子の育成 ～

建小 NEWS

養父市立建屋小学校 学校だより
令和5年12月4日 No.20



まだまだ頑張る2学期

「青谿書院」・「南但クリーンセンター」を見学

①「青谿書院」でふるさとキャリア学習 4年生:11月28日(火)

「そうあんくん」のモデルとなった池田草庵先生の自宅兼塾舎である「青谿書院」を見学しました。600人を越える先人達がここで学び、日本の近代化の基礎を築きました。建屋出身の北垣国道もここで学んでいます。



*宿南校区自治協議会の皆様が、「紙芝居」を使って池田草庵先生について説明して下さいました。たいへんわかりやすい説明で、一生懸命にメモをとる姿が見られました。

*左の写真は、トイレの扉に残されたろうそくの跡を見学しているところです。かつて塾生たちは、トイレの時間すら惜しんで学んでいたことを知り、驚いた様子の子も達でした。「学を為すは、譬うれば猶山に登るがごとし」学ぶことはまさに山登りのようなもの。高みをめざして生涯学び続けた池田草庵先生ならではの名言です。
*近くの資料館も見学し、但馬聖人について理解を深めました。

②「南但クリーンセンター」で社会科の学習

社会の授業で「健康な暮らしを守る仕事」について学習したことを受け、実際に南但クリーンセンターを見学し、ごみ処理のしかたや再利用について学習しました。

*圧縮された缶とペットボトルを見学中



チューリップの球根を植えたよ! 春が楽しみ!



「予告なしの避難訓練」

11月28日(火)

地震発生⇒火災発生⇒避難



掃除の時間に急に地震が来て、周りに先生がいなかったらどうする? その後、火災が起きたらどこに逃げる?

「人権集会」で作文発表 12月1日(金) 「自分」や「友だち」の良いところ探し

「人権週間(12月4日～10日)」に合わせて開催した「人権集会」では、各学年の代表6名が思い思いのテーマで作文を発表してくれました。自分のペースで色々なことに挑戦する大切さについて述べた岡本さん、良いところだけでなく悪いところも注意し合える友だちの大切さについて発表した村上さん、算数の授業の学び合いを通して、友だちと高め合う楽しさに気づいた松永さん。3人とも上級生に負けない堂々とした発表でした。

阿部さんは、けんかをしたり仲良く協力したりしながら一つの学級として奮闘する3・4年生複式学級の魅力について発表しました。森山さんは「らいおんカフェ」で出会った人々との交流を通して感じた「人とのつながり」について、三宅さんは修学旅行で学んだ戦争の歴史や平和な社会を実現するためにできることについて発表しました。学年が上がるにつれテーマも内容も難しくなり、心の成長を感じる発表会となりました。



1年：岡本春乃さん
「ぼちぼちいこか」をよんで



2年：村上真翔さん
「友だち」



3年：松永航さん
学び合うことの大切さについて

4～6年生の作文は、養父市の人権作文集「なかま」に掲載される予定です。
また、3年松永航さんは、12月8日(金)に開催される「養父市人権フェスティバル」で意見発表することになっています。



4年：阿部穂花さん
すてきがいっぱい！3・4年



5年：森山結月さん
「らいおんカフェ」で学んだこと



6年：三宅杏樹さん
平和な社会をめざして



もうすぐCHRISTMAS!! サツマイモのつるを使って、すてきなリースができました!

